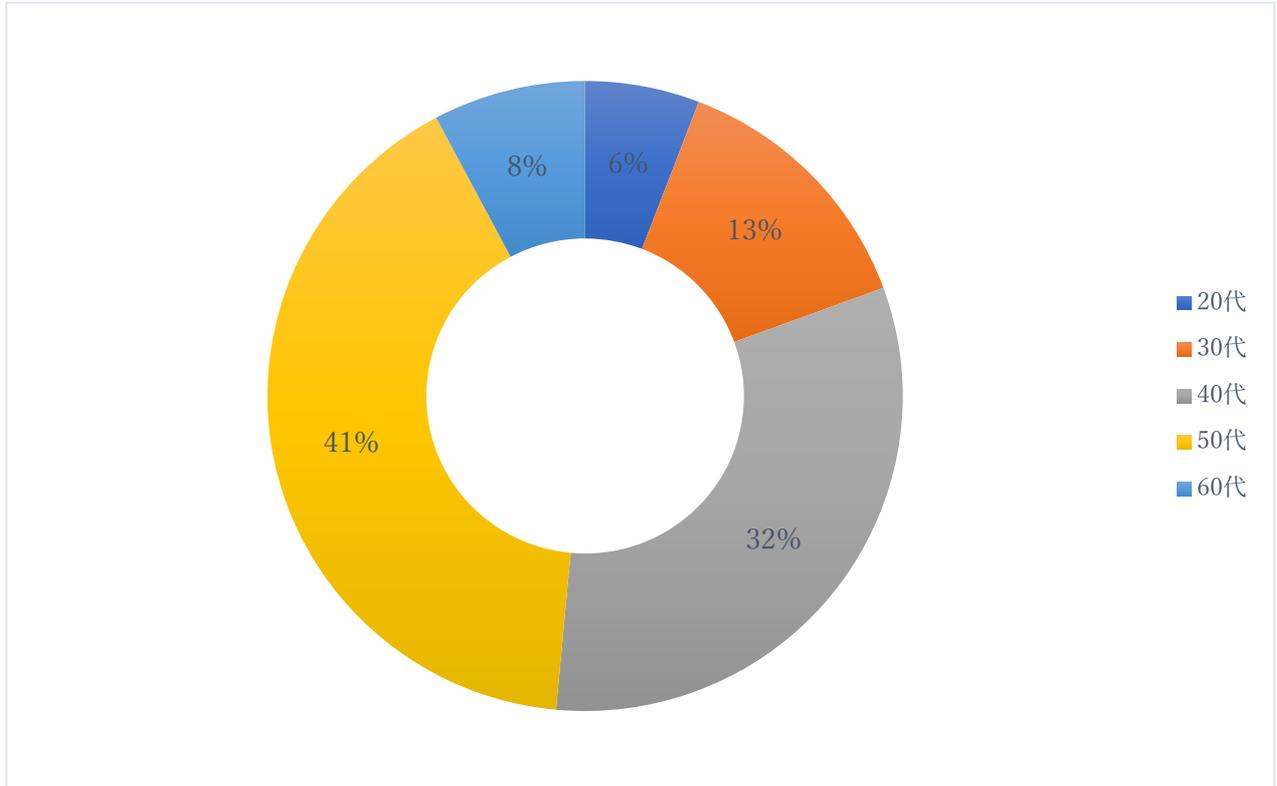


失敗しない終活セミナー アンケート

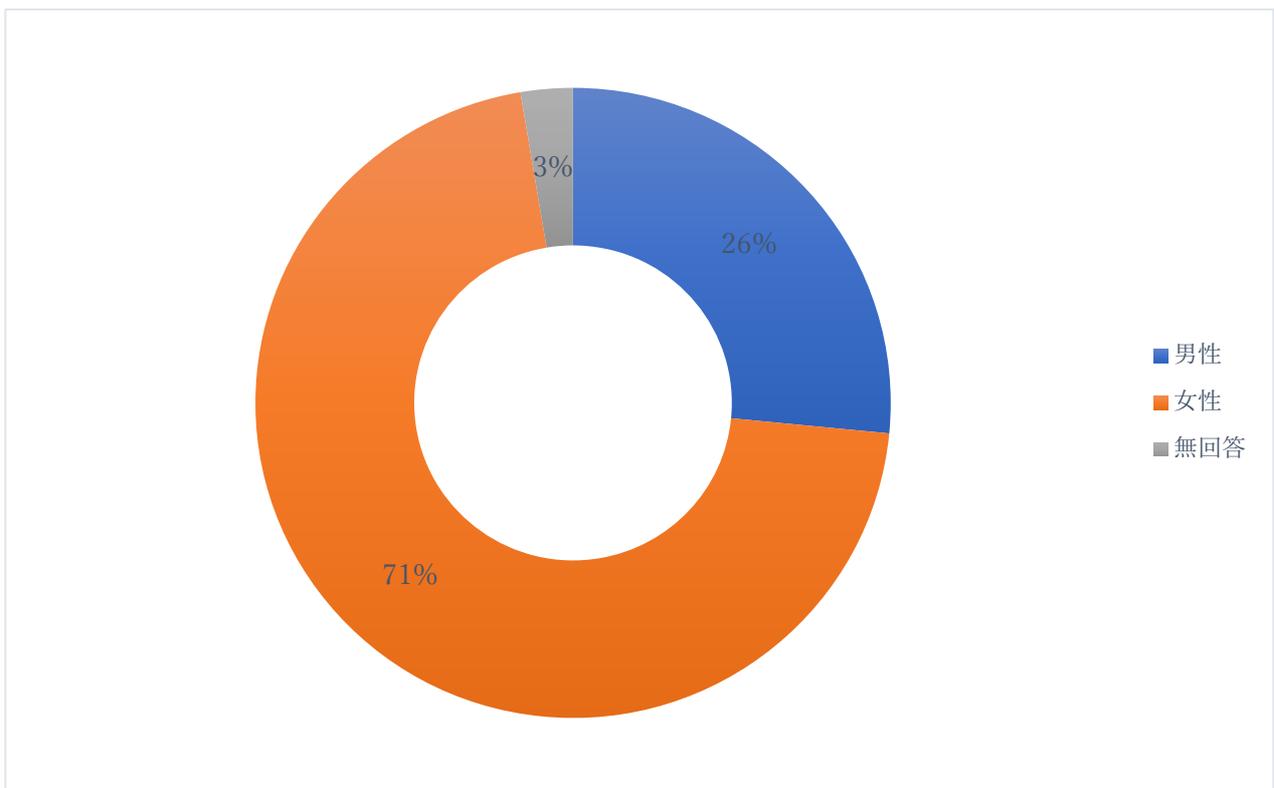
《参加者 137名 回答者 114名 回答率 83.8%》

1 基本情報 (いずれか1つに○をつけてください。)

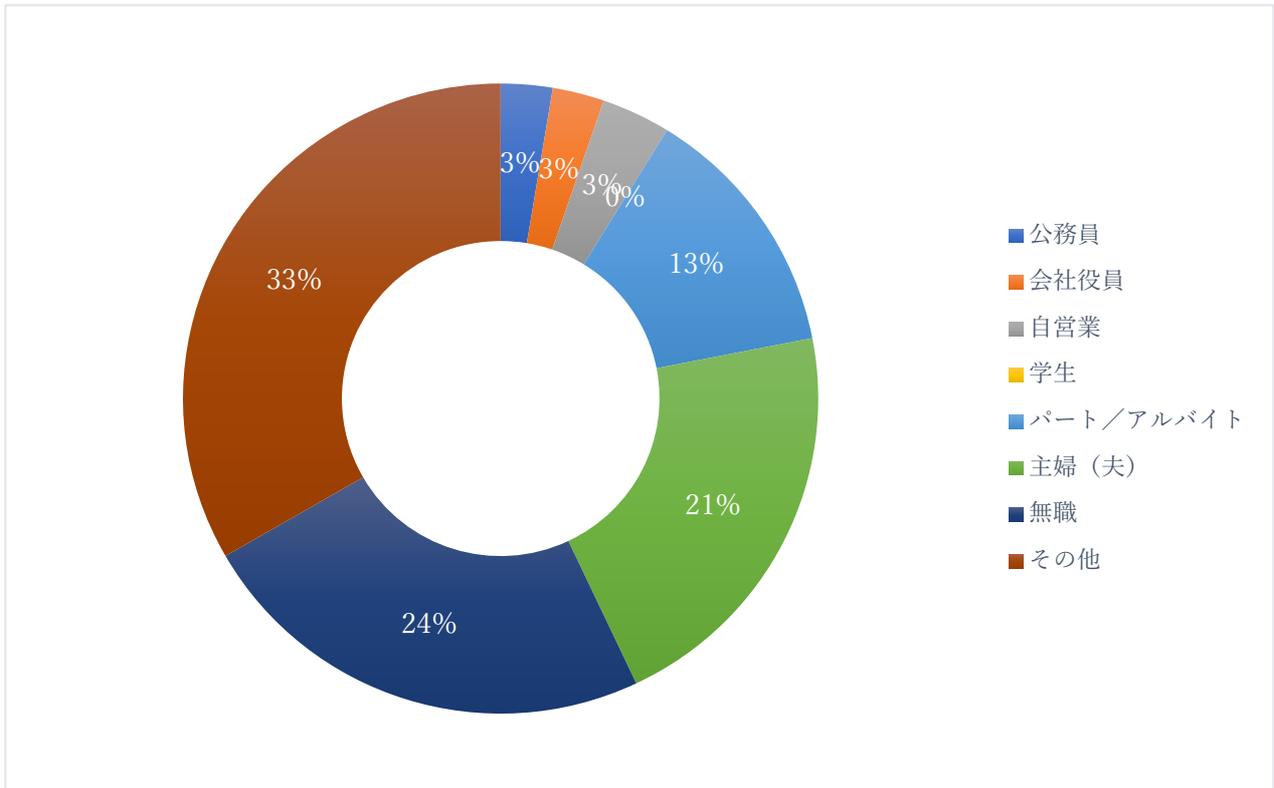
① 年代



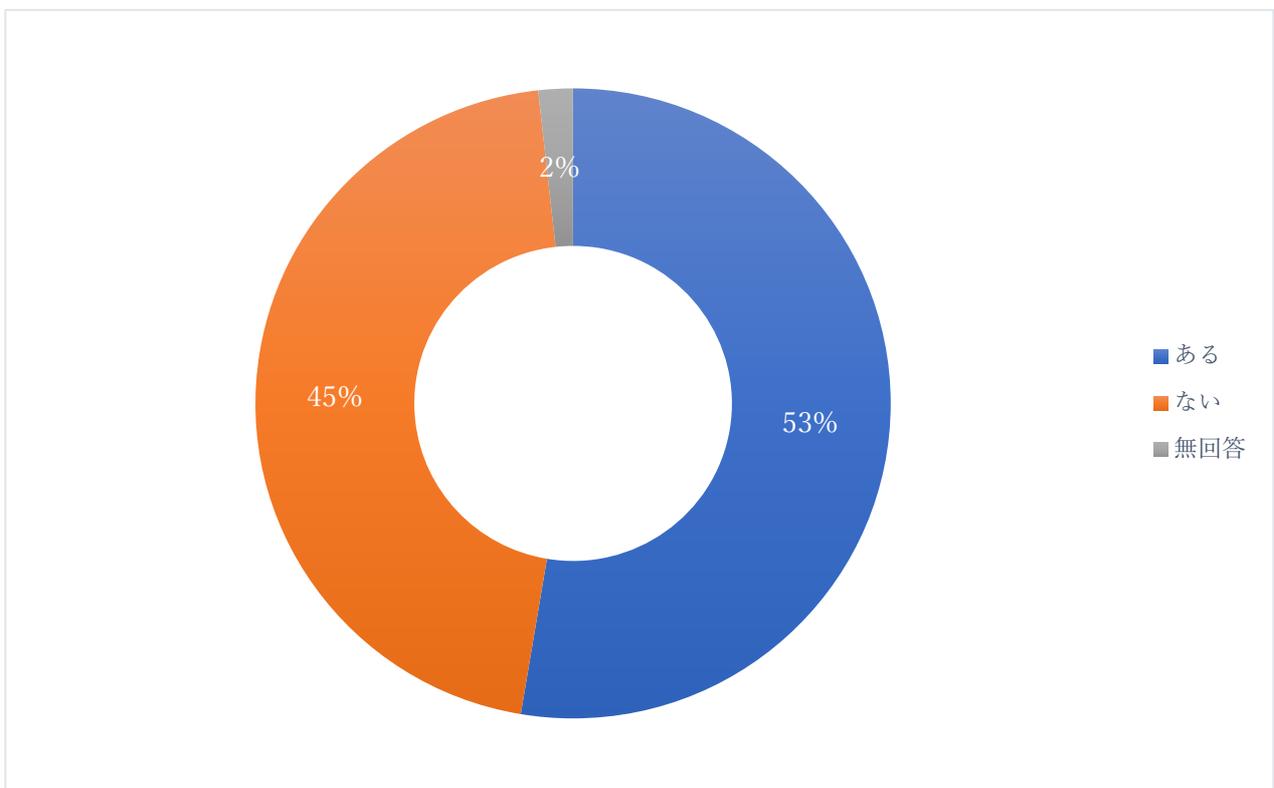
② 性別



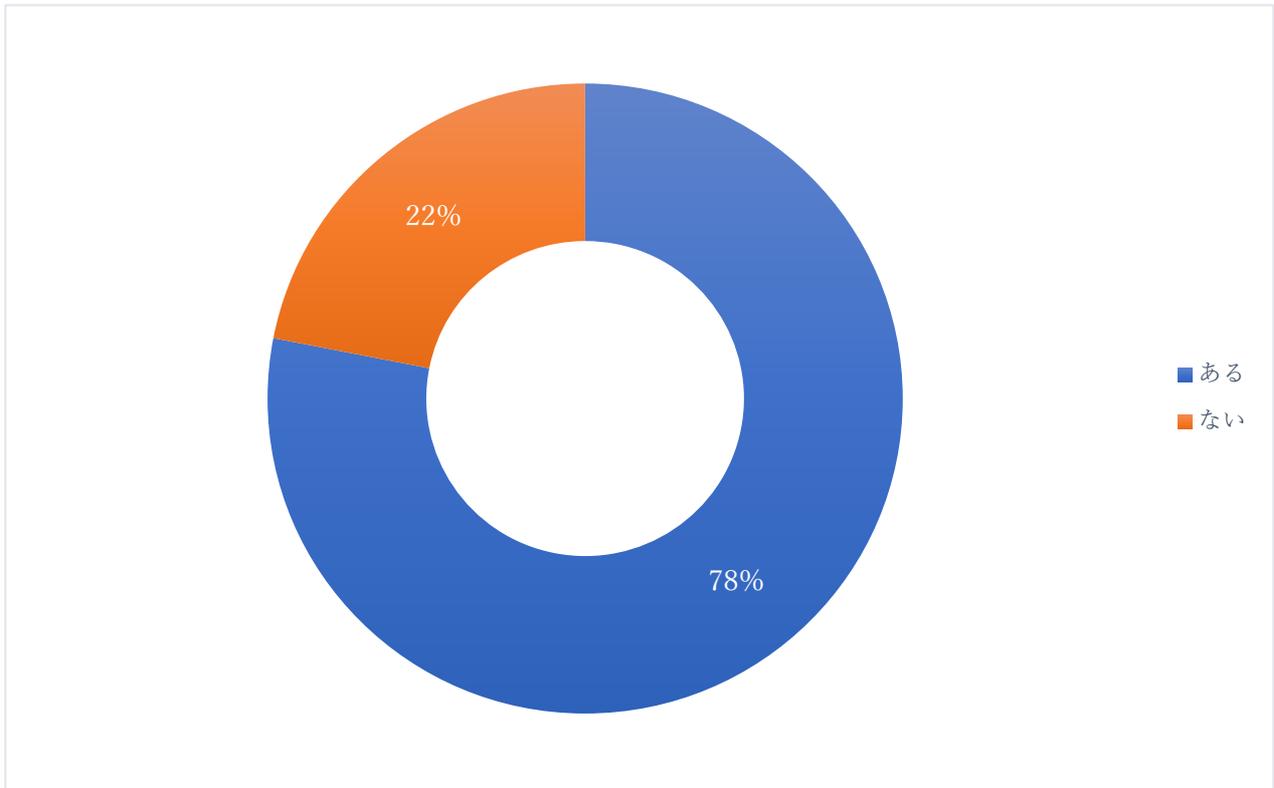
③ 職業



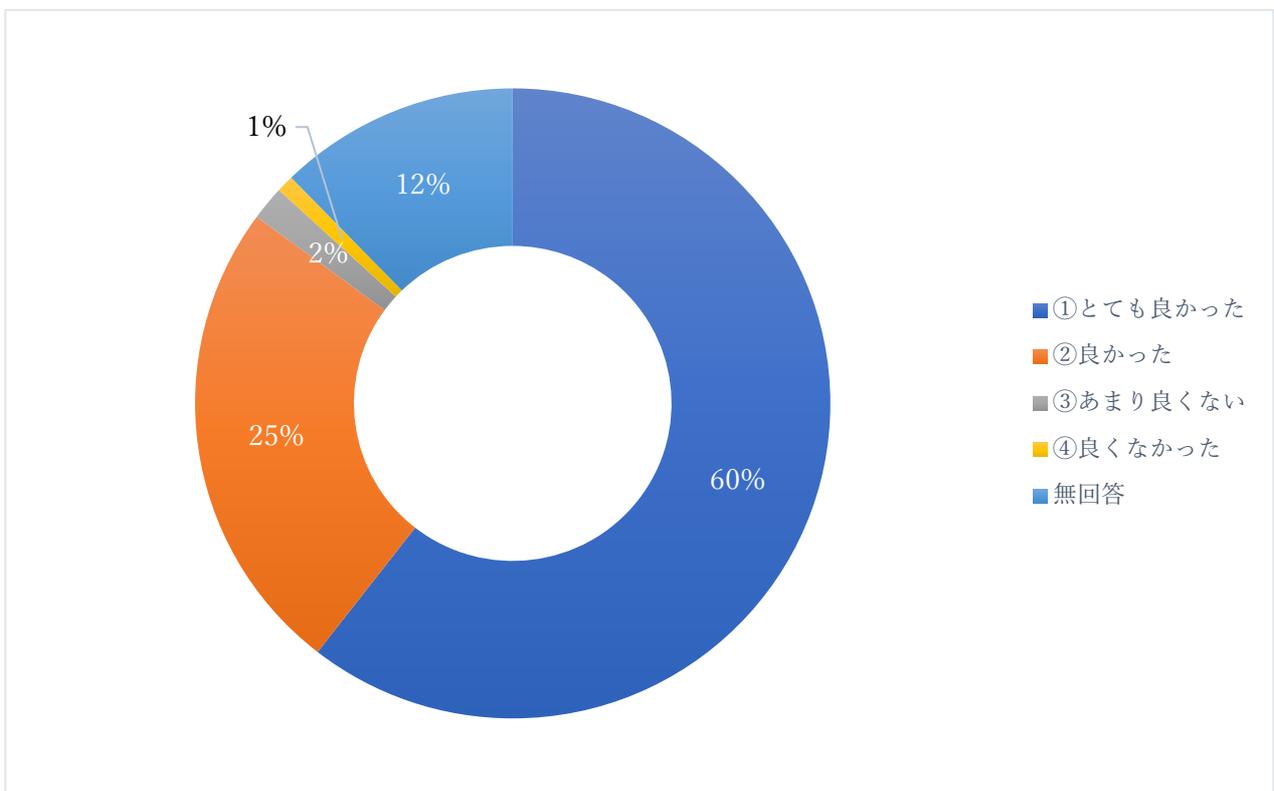
⑤ 介護に関するご経験 ご家族等のことで介護した経験



⑥ 「終活」に対するご経験 これまでに「終活」について考えたこと



2 今日全体の感想をお聞かせください。



(理由)

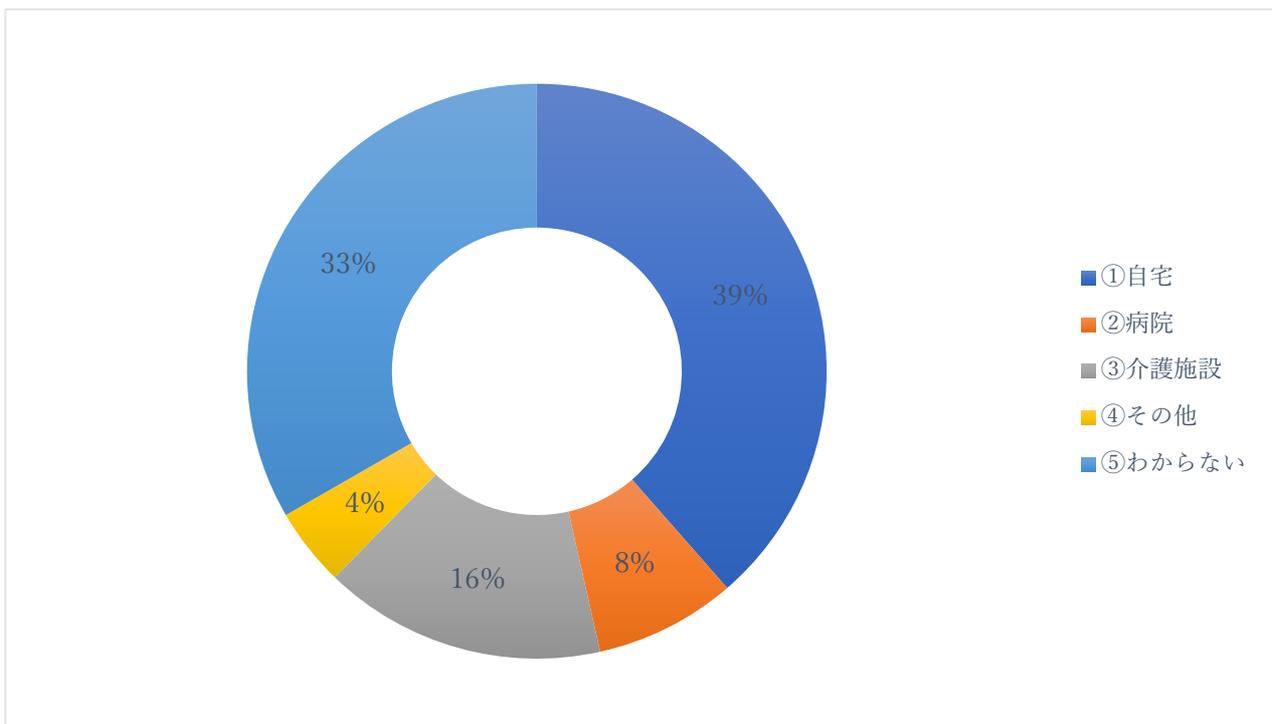
- 色々、セミナーに出席しましたが新しい内容で参考になりました。泣きながら聞いたセミナーは初めてでした。
- 少し内容が難しかったかも？

- むずかしすぎてわからない
- 終活の本当の意味について考える良い機会となりました。講義も単調ではなく、わかりやすく素晴らしかったと思います。あたたかい気持ちになれる講義でした。ありがとうございました。
- 宗教のセミナーの様(薄っぺらい)映画だの他者の作品の引用等で。学問として極めるのも素晴らしいと思いますが、介護施設等で直接色々な高齢者等と関わる経験を持たれていないのが残念です。別次元のセミナーで人間味が不足しています。当たり前なこと、改めてわざわざ聞く内容ではありませんでした。(介護福祉士 12年目)
- 質問コーナーがなかったことが残念
- 第3の終活を今から始めたいと思う
- 自分は医療者ですが、終活、ACPについてどう話していくか悩むことがあり、金城先生だったらどうするのかと思って参加しました。第3の終活のお話、大変参考になりました。改めて意味について考えていきたいと思っています。

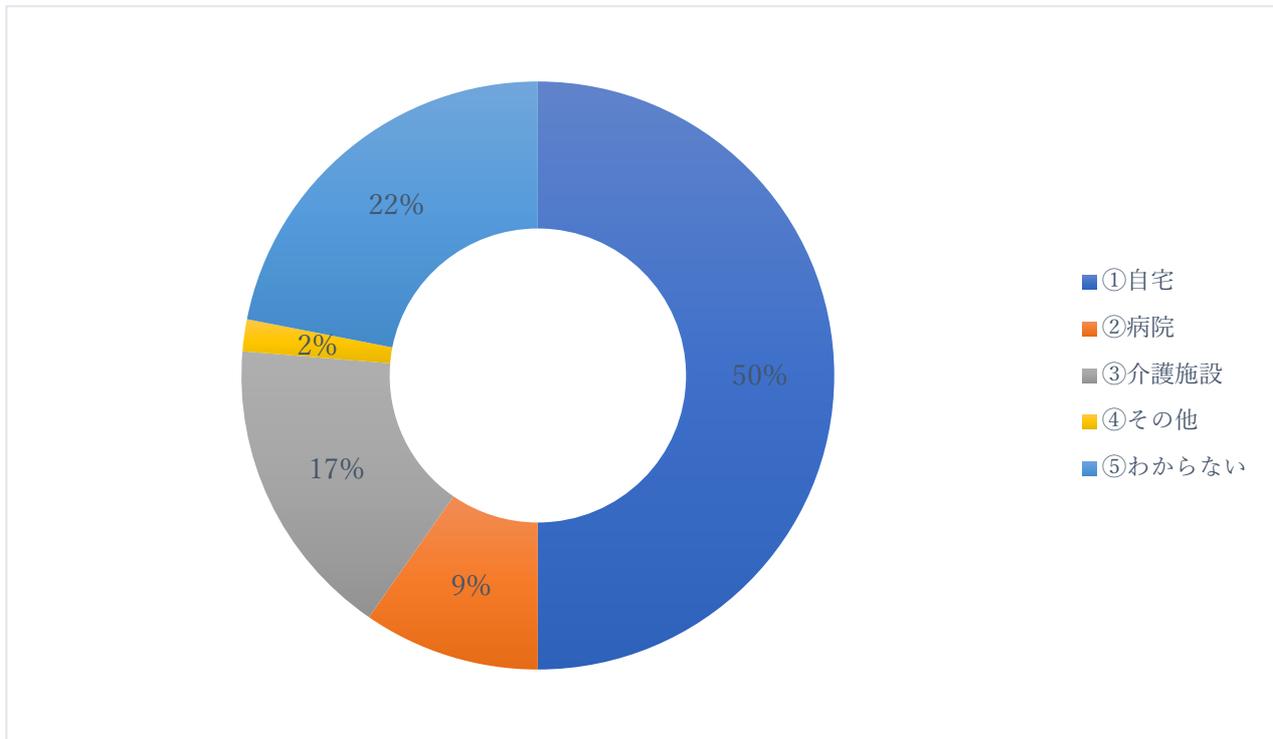
3 家族や医療・ケアの関係者等にあなたの意思を伝えた経験はありますか。(セミナー受講前)

	ある	ない	いない	無回答
配偶者に対して	39	25	35	15
子どもに対して	48	28	28	10
主治医に対して	6	39	46	13
介護関係者に対して	7	29	54	14

4 あなたご自身が人生の最終段階を迎えたとき、どこで過ごしたいと思いますか。



5 もし、仮にあなたのご家族が人生の最終段階を迎えたとき、どこで過ごしたいと思いますか。



6 本日の研修会で学んだことを踏まえて、「終活」に取り組むとしたら、どのようなことが必要ですか。(自由記述)

- 今後の自分の生き方を今一度考える
- 今日はとても良いお話ありがとうございました。
- 自身が、現在、第三の終活をしている事に気がつきました。自分の意思を家族に、日常的に話して伝えておく。三年前、主人が亡くなり、子供もなく普通の会話の中で、死後の話を何度も交わしていたので、一人で葬儀をして主人の弔いができました。
- 感謝する。自分と、相手が共に生きることを大切にする。
- 一日一日を真剣に生きる
- 毎日の生活で反省する習慣を持つ
- 一日一日の生活で反省して「くい」のない命を送ります。
- 自分らしい生き様を残していきたい。
- これから考える日になった。
- 悔いのない人生に取り組みたい、子供と一緒に人生会議を予定しております。日々感謝できる自分になりたいと思いました。参加して、とても有意義でした。ありがとうございました。

- 「続いていく存在」を考えていきたいと思います。誠実に真面目に...
- 自分自身、家族の事を考え直し、生き活きと残りの人生を生きる。
- 毎日を大切に一生懸命生きる事!!
- 意味
- 小さな選択も、選択できない与えられた状況の意味を考えて、していきたいと思いました。

- 解らない(早口で)
- 今日学んだ事を元に考えて行きたい
- 金城先生に聞きたいことがありました。私の病院では患者さんにとってよりよい ACP を紡いでもらうために、ライフレビュー回想法を開始しました。実際に”自分史”まで作ってお渡ししました。そしてご家族に…(途中で終了しています)
- 私が大切に思う人のことを考えること。大切な人をこれまで以上で大切にすること。
- 自分が生きてく上で大事に思っていることを子供や孫に伝えていきたい。子供や孫が幸せに生きていけるように。道しるべとして。
- 最後はなみだがでました。ありがとうございました。感謝です。
- 今日の講習会は私にはむずかしく理解出来なかった(老人にはもう少しわかりやすく話してほしい！)
- 家族と話すこと
- 自分が考えていた「終活」は、第 1 & 第 2 の終活。それが二択の第 3 の終活に続くとは思いますが、第 3 の終活について考えさせられました。
- 精神的な事より具体的な知識が欲しかった。
- 生きているのは当たり前でないと本当に思いました。
- 終活とはどう終わるか？と思って来ましたが、それだけではなく、どう生きて行くか。なんですかね。これからも笑って生きて行きます!!今日はありがとうございました。
- 地域の見守り・状況に合わせた介護保険サービスの調整・どこまで働きながらの介護ができるか家族の協力、働き方の検討、職場の理解
- 死は悲劇までではなく、死までの生きることの大切さ。日々の選択を注意深く選択していく事により、選択できる人生が続けられることに感謝できると思いました。残される家族に対し、自分の意思表示、声掛けの仕方が良く理解できました。
- むずかしい。大変良いお話を聞けました。良い時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。
- 当たり前だと思わず、面倒と思わず生きる
- 人生会議の実践
- とても素敵なお話でした。何度も泣きそうになりました。私の母は、49 歳で亡くなりました。私も同じ年になり、死についていろいろ考えさせられています。自分の子ども、仕事で関わる子どもたちに、今、何を伝えていけたら良いと考えさせられました。先生に、またお会い出来たらうれしいです。
- 家族との会議・普段から繰り返し伝えていく
- 物語を作っていくことの大切さをこの年齢で知って本当によかったと思っています。遅きに失しましたが。
- 自分の現在の心の気持ちにうたれました。
- 日頃から考えている「どう生きて行くか」「自分とは何者か？」と言ったことを再考することが

できました。素晴らしい活動をなさっていて、拝聴する機会を与えていただいて大変有り難いです。金城先生、スタッフの皆様ありがとうございました。これからの活躍を楽しみにしております。

- これから真剣に考えて行きたい。素晴らしい講演会でした。有り難うございます。
- 今人生の大きな岐路に立たされていますが、8年前に亡くなった両親の言葉、生き方が胸に思い起こされています。これからの残された人生、子供達に恥ずかしくない生き方ができればと思っています。もう一度自分はどう生きたいか考えてみます。
- 死に対してどう向き合うか、自分で選択することの大切さを学ぶことができ、すごく勉強になり、本日来て良かったです。ありがとうございます。
- 物理的に持ち物の整理、片付け⇒身軽になって、前に進めるから。
- あまり良く分かりません。ただあまり残った人に迷惑を掛けたくないと思っています。
- 楽しく生きたい
- 個人の病気や体力・希望になるべく添えるようなリハビリとかデイサービスを通して終活に取り組む。また子供の意見とか相談をする。
- 自分をもって、それを家族に伝えること。子供に残す「生き方」を考え生活する。倫理とは選択、自分らしいまちがいのない選択をしたい。子供たちにも聞かせたかった。ありがとうございます。
- 子どもには伝えておきたいと思います。遺書は一年に一回更新しようと思います。
- 自分の命が永遠に続くものだという考えを改めること
- 身辺整理
- 自分らしく最後まで頑張って生きていきます。本当にありがとうございました。
- 想いを言葉にする事
- 家族として考えることのきっかけ、人生会議を家族だけで話すのは少し大変です。そんな場が
つくと、つくれるといいです・・・自分も
- 死ぬ一歩手前くらいの経験
- 日々の選択をする。
- 今までの終活セミナーと違い大変参考になり、しっかり選択して生きて行こうという気持ちを新たにしました。
- 「めんどくさい」と向かう。
- これから真剣に考えたいと思います。
- 毎日を一生懸命、生きる事、日々幸せを感じて感謝しながら生活していきます。
- 新たな関係性をつくれる様に視点の選択を見極められるようにしたいと思います。
- 家族と腹をくくって話し合おう・所々なぜか涙が出そうになりました。*高齢者が多いセミナーなので、ゆっくり大きな声で話して欲しいです。(来賓の方)
- まだ先の人生は長いですが、人生のワークをやってみようと思いました。